

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

日時	令和6年7月18日（木）9：00～12：00	
場所	川崎市役所本庁舎 306会議室（オンライン会議システム併用）	
出席者	【委員】 （五十音順） 岩崎 秀一 常任委員（オンライン会議） 笹原 克 常任委員 佐谷 和江 臨時委員（オンライン会議）	【施設所管課】 企画課 課長 " 職員
事務局	市民生活部企画課長 企画課職員	
傍聴者	0人	
議題	(1) 川崎市民プラザに関する令和5年度指定管理の年度評価について (2) 川崎市民プラザに関する総括評価について (3) その他	
企画課職員	1 開会 2 部会長・副部会長の選出 3 会議の公開・非公開、会議録の作成方法、会議録の確認者について ・オンライン会議システムを使用しての開催について説明 ・委員、事務局の紹介 ・委員3名中3名出席により会議の成立を確認 ・配布資料の確認 ・市民文化局民間活用事業者選定評価委員会の概要を説明 ・部会長、副部会長の選出（笹原委員が部会長、岩崎委員が副部会長） ・委員及びその家族が指定管理者と利害関係がないことを確認	
笹原部会長	・会議の公開・非公開 ⇒「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例」に定める会議公開の原則に基づき、公開とすることで決定 ・会議録の作成 ⇒要約方式で作成することで一同了承 ・会議録の確認者 ⇒「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則」第5条第2項の規定により、委員全員により確認することで一同了承 ・会議録に委員名が記載されること、文書開示請求等があった場合に委員名が原則開示となることを確認。一同了承	
企画課職員	4 議題(1)川崎市民プラザに関する令和5年度指定管理の年度評価 ・民間活用事業者選定評価委員会では、所管課が行った令和5年度1年間の評価について、その評価内容が妥当であるかどうかを審議することを説明 ・年度評価シートの評価段階について説明	

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

笹原部会長	本委員会は、説明があったように「所管課が行った年度評価が妥当であるかを判断すること」が目的となっていますので、活発な議論をお願いします。 議事次第に従い、「議題(1)川崎市民プラザに関する令和5年度指定管理の年度評価」の説明をお願いします。
企画課課長	・資料1「令和5年度 年度評価シート」について説明
笹原部会長	それでは審議に入ります。 まずは全体として御意見等がありますか。
岩崎委員	まず、令和5年度も設備故障に伴う諸室の休止が発生しているので、年度評価シートに施設の稼働状況を記載したほうがよいと思います。 また、文化・教養講座の受講人数について、事業報告書と年度評価シート的人数に差が生じています。オンライン配信の視聴者について、昨年度の指導事項に「利用人数に含めるなど人数の取り方を含めて引き続き検討すること」としているため、それぞれどのようにカウントしているのか確認させてください。
企画課職員	年度評価シートに、施設の稼働状況を追記させていただきます。 また、文化教養講座の受講人数につきましては、事業報告書ではオンライン配信の視聴者を人数にカウントしていますが、年度評価シートでは、過年度と比較するため、人数としてカウントしておりません。昨年度に指導事項としたことを踏まえて、年度評価シートへの記載方法を改めて検討します。
笹原部会長	施設の稼働状況など、老朽化の進行による施設運営への影響は、市民プラザの特殊性でもあるので、それがわかるような記載に修正してください。
笹原部会長	それでは、次の【利用者満足度】について、御意見等がありますか。
岩崎委員	年度評価シートや事業報告書に記載されている人数が異なっています。
企画課職員	数値を確認し、修正させていただきます。
岩崎委員	「利用者満足度」を「4」と評価した理由を改めて確認させてください。
企画課職員	主要な事業である文化・教養事業、体育事業、交流行事等事業のすべてで前年より満足度が向上し、さらに、文化・教養事業については95%近くの利用者が「大変満足」または「まあまあ満足」と回答するなど、高い満足度を維持していることを理由としました。

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

笹原部会長	指定管理者制度の導入当初より、レストランの運営が大きな課題でしたが、現在は様々な取組によって利用状況が向上し、地域利用者のニーズに応えることができているという点も、評価してよいと考えます。
企画課職員	レストランについて、アンケートで特別に高い満足度であったということではございませんが、様々な取組により利用状況や魅力が向上していることを踏まえて、年度評価シートへの追記を検討させていただきます。
岩崎委員	レストランに関するアンケートの結果についても、年度評価シートに記載を行うべきと考えます。
企画課職員	過年度との比較ができませんが、レストランのアンケート結果について、年度評価シートへの記載方法を検討させていただきます。
佐谷委員	「事業成果」が「4」になっていますが、プールの休止などがあった中で、当初の事業目的が実施できたとするべきか、設備故障による不可効力と判断するか確認させてください。また、前年度よりは向上していますが、利用率が低い状況は継続しています。
企画課職員	「事業成果」を「4」とした主要な理由として、交流行事等事業の3大まっりのうち、「新作第一町内会盆踊り大会」及び「橘ふるさと祭り」について、現指定管理者として初めての開催であり、町内会や自治会などの関係者にとっても久しぶりの開催となる中で、現指定管理者がこれまでに培ったイベント開催に関するノウハウを発揮し、関係者と円滑に連携を取りながら、安全に実施したことを評価しています。
笹原部会長	「4」と評価したことを明確化するため、ご説明いただいた内容を年度評価シートに追記してください。 それでは、【利用者満足度】について、評価段階は原案どおりでよいでしょうか。 ⇒一同了承
笹原部会長	次に【収支計画・実績】について、御意見等がありますか。
岩崎委員	収支状況等確認シートの数値と事業報告書の数値に差がありますが、所管課と指定管理者で数値の考え方に認識の差があるかもしれないので、調整してください。

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

企画課職員	ご指摘いただいた内容について、指定管理者に確認を行い、必要に応じて年度評価シートなどの修正を行います。
岩崎委員	「効果的な支出」について、支出のうち、人件費や本部経費など、予算通りの執行となっている費目がありますが、その内容を教えてください。また、それらの費目について、施設の稼働にイレギュラーな状況が生じたことによる影響はないと考えてよろしいでしょうか。
企画課職員	予算通りの執行となっている人件費や本部経費については、指定管理者内における業務分担金の意味合いがあることから、施設の稼働状況により金額が変動するものではないと伺っています。
岩崎委員	その上で、「効果的・効率的な支出」を「4」としている理由を改めて伺います。
企画課職員	前年度に発生した故障の影響により休止したプールについて、市が指定管理者に営業再開時期の目安を伝えることができたのが再開直前となり、さらに、水光熱費について、前年度と同様に高騰が発生しましたが、市による補償・補填の考え方を示すことができたのが年度末となるなど、年度中の計画的な収支計画の検討が難しい状況の中、昨年度と同様に支出の抑制などの対応を進め、さらに、そうした状況でありながら、施設の老朽化に対応するための修繕費は予算額以上に支出を行うなど、メリハリのある支出が行われたことを評価しています。
岩崎委員	年度評価シートの記載内容について、「予算額以上に支出した」ではなく、「必要な修繕を可能な限り実施した」など、支出の内容を具体的に示す表現に修正してください。 また、「設備故障に伴う補償がなくても、収支はプラスであった」など、理由の補強をお願いしたい。
企画課職員	ご指摘いただいた内容について、文章の修正を検討させていただきます。
笹原委員	「効果的・効率的な支出」について、光熱水費の減少は設備故障により生じたかと思いますが、事業努力によって減少したように見えてしまいます。
企画課職員	光熱水費について、事業努力によって支出が減少したのではなく、設備故障による諸室の利用休止によって減少したことを示すため、収支状況等確認シートには「営業休止に伴う減」と記載させていただきました。

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

岩崎委員	昨年度の年度評価シートには、経費削減の具体的な内容を記載していたので、今年度のシートにも具体的な内容を記載してほしい。
企画課職員	費用削減の取組が明確に伝わるように文章を修正したいと思います。
佐谷委員	「効果的・効率的な支出」について、「4」は仕様書を上回った場合としていますが、評価の理由について、令和5年度に新たに実施した取組が明確に示されているほうがわかりやすいのではないかと思います。現在の資料では、「3」と評価している「収入の確保」のほうが手厚い取組を行ったように見えてしまいます。
企画課職員	令和5年度の取組として、「収入の確保」に記載のある「文化・教養講座の受講料の値上げ」については、併せて講座内容を充実させるための支出の増額も行っており、「効果的・効率的な支出」に同事例を追記するなど、文章の修正を検討させていただきます。
笹原部会長	評価を「4」とした「効果的・効率的な支出」よりも、「3」である「収入の確保」のほうが手厚く理由が記載されていますので、理由の追記をお願いします。 また、施設の老朽化に対する対応など、さらに具体的に、明快に記載できる理由があると思いますので、追記をお願いします。 それでは、【収支計画・実績】について、評価段階は原案どおりでよいでしょうか。 ⇒一同了承
笹原部会長	次に【サービス向上及び業務改善】について、御意見等がありますか。
佐谷委員	3つの柱となる事業の評価として、健康増進事業が「3」、文化・教養事業及び市民相互の交流行事等事業が「4」になっていますが、改めて理由を伺います。
企画課職員	健康増進事業について、設備故障等などの不可効力はありませんでしたが、前年度に対して利用者が減少しているものの、利用者増加に向けた取組を実施していることから「3」と評価しています。 文化・教養講座については、主に受講料を値上げし、支出も増額して講座内容の充実を図ることで、年間・短期講座の受講人数を増加したという点を評価し、「4」としています。 市民相互の交流事業については、主に盆踊り大会や橘ふるさとまつりについて、現指定管理者には初めての実施となる中で、これまでのノウハウを発

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

	揮し、関係者と円滑に連携しながら安全に実施したことを評価し、「4」としています。
佐谷委員	細かな指摘になってしまいますが、年度評価シートの文化・教養事業について、会議室の利用件数が増加したことを上段に記載するなど、利用者が増加していることが伝わるような記載にしたほうがよいと思います。 また、市民相互の交流事業については、令和5年度の合計人数を記載したほうがよいと思います。
企画課職員	ご指摘いただいた内容について、文章の修正を検討させていただきます。
岩崎委員	「施設の管理運営事業」について、衝立の設置などの取組が記載されていますが、どこまでが修繕費の当初予算内かというのは、把握しているか。
企画課職員	当初予算の範囲については把握しておりませんが、施設の老朽化への対応の他、利便性向上のための修繕も積極的に実施していると評価しています。
岩崎委員	「利用者の意見・要望への対応」について、利用者アンケートの結果を踏まえて開講したのは「ステップアップ英会話」だけという認識でよいでしょうか。
企画課職員	「ステップアップ英会話」は利用者アンケートの結果を踏まえて開講したと確認していますが、他に利用者の意見に基づいて開講した講座がないか指定管理者に確認し、必要に応じて年度評価シートに追記を行います。
笹原部会長	「4」と評価した項目については、その理由が明確にわかるように評価の理由や取組の記載順などの検討をお願いします。 それでは、【サービス向上及び業務改善】について、評価段階は原案どおりでよいでしょうか。 ⇒一同了承
笹原部会長	次に【組織管理体制】について、御意見等がありますか。
佐谷委員	質問だが、「適切な人員配置」について、収支状況確認シートを見ると、人件費が提案額と予算額で20,000千円程度減額されていて、さらに予算額に対する決算額が4,000千円程度減額されていますが、その理由を教えてください。
企画課職員	提案額と予算額の差については、過年度に体育事業の人件費を健康増進事

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

	業費に変更したために生じています。 予算額と決算額の差については、設備故障に伴うプールの休止により、健康増進事業費に含まれない清掃作業員の減少などが生じたことが理由であると認識しています。
佐谷委員	施設の稼働状況が変更している中で、仕様書に基づく適切な人員配置の考え方も変わっているのではないかと思いますので、そのような状況でも柔軟な人員配置を実現したなど、収支状況等確認シートとも整合の取れる記載に修正してください。
笹原部会長	なにが「適正」かということを読み取ることが難しいので、もう少し具体的な表現に修正してください。
企画課職員	ご指摘いただいた内容について、文章の修正を検討させていただきます。
岩崎委員	「担当者のスキルアップ」及び「安全・安心への取組」を「4」と評価した理由を改めて伺いたい。
企画課職員	「担当者のスキルアップ」について、建物管理に関する研修を、担当分野を横断して開催することで、施設の老朽化という特殊な課題についての全館的な対応力の強化につなげたことを評価しています。 「安心・安全への取組」については、耐震性に課題のある施設であることが判明したことを踏まえて、スタッフの防災意識の向上や防災備品の拡充など、ソフト面での安全対策の向上を図ったことを評価しています。
岩崎委員	「施設の老朽化の対応のために、研修を行った」という書き方のほうが、より伝わるのではないかと思います。
笹原部会長	大事な点が文章の後ろに書かれてしまっていますので、大事な点を最初に書くように修正してほしいと思います。 それでは、【組織管理体制】について、評価段階は原案どおりでよいでしょうか。 ⇒一同了承
笹原部会長	次に【適正な業務実施】について、御意見等がありますか。
岩崎委員	「外構・植栽管理」について、倒木が発生したことへの対応や、近隣住民からの要望を踏まえた隣地境界の雑草の除草や植栽の剪定など、予防保全ではない対応のように見えてしまいましたが、「4」と評価した理由を伺います。

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

企画課職員	「外構・植栽管理」について、「予防保全」が前提ではありますが、まず、ナラ枯れへの対応については、過年度に指定管理者よりナラ枯れ発生の報告があり、対応に係る費用が高額となることから、市によって危険木の伐採等を進めている状況でございます。 令和５年度に発生した倒木については、市が実施している同対応に起因しており、指定管理者においては市への連絡や飛散した枝葉の撤去、法面の安全防護等の必要な対応を迅速に実施したことを評価しています。 また、隣地境界の雑草の除草や植栽の剪定については、本来は指定管理業務の範囲外である隣接した民有地の除草を行うなど、円滑な施設運営のために必要な対応をしている点を踏まえ「４」と評価しています。
岩崎委員	指定管理外の業務を行ったという主旨が反映されているとわかりやすいと思うので、そのような文章への修正をお願いします。 また、「施設・設備の保守管理」を「４」と評価した理由を伺います。
企画課職員	施設の老朽化が進行している中で、必要な日常点検等を実施するだけでなく、設備故障が発生した際には原因の特定や修繕方法の検討を迅速に行い、市が修繕を実施する場合でも、工事業者との調整や試運転などに取り組んだことを踏まえて「４」と評価しました。
岩崎委員	すごく大変なことをされていると思いますので、そのあたりが伝わる記載にしたほうがよいと思います。
笹原部会長	他の施設と異なり、老朽化が進行している状況で施設運営を続けていかなくてはならないということが伝わるように、「適切に行った」という表現ではなく、もっと踏み込んだ表現とするべきではないかと思います。
佐谷委員	「施設・設備の保守管理」に、「令和５年度も多くの工事や緊急対応の事案があった」ということがポイントであると思っています。この部分に施設の特異性が込められているのではないかと思いますので、ここを最初に持ってくるような構成に修正するのがよいのではないかと思います。
企画課職員	ご指摘いただいた内容について、文章の修正を検討させていただきます。
笹原部会長	それでは、【適正な業務実施】について、評価段階は原案どおりでよいでしょうか。 ⇒一同了承

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

笹原部会長	次に「5」の【事業執行に対する全体的な評価】について、御意見等ありましたらよろしくお願いします。
岩崎委員	昨年度も意見させていただきましたが、この項目にレストランの取組の評価を入れるとよいと考えます。
企画課職員	「収入の確保」と重複してしまう点もあるかもしれませんが、販売機会の増加のために様々な取組を行った点や、前年度、前前年度との売上の比較などを記載させていただきます。
笹原部会長	これまでレストランは大きな課題であった。利用者から「まずい」、「少ない」などの意見がずっと寄せられていました。 もうひとつの、「施設へのアクセス」という課題はまだ残っていますが、大きな課題を解決したということを、評価してあげてほしいと思います。
笹原部会長	次に「6」の【来年度の事業執行（管理運営）に対する指導事項等】について、御意見等ありましたらよろしくお願いします。
岩崎委員	施設の老朽化によって、プールや浴室の利用休止が生じている、機能が失われている中での施設の管理運営に関する指導事項を追記してください。
佐谷委員	先の状況の見通しが難しい中で、新規利用者の増加に向けた取組が難しいということもあり、次期指定管理者の募集のタイミングかもしれませんが、目標数値の考え方について、利用人数の増加だけでは評価が難しい施設ではないかと思っていますので、他の指標で評価するということも考えていく必要があるのではないかと思います。 利用人数による評価も必要ではありますが、設備故障などの不可抗力によって人数が減少した場合の評価について、市として考えていかななくてはならないのではないかと思います。
企画課職員	今後、立地や設置目的などを踏まえた評価というものを市として検討していく必要があると考えています。
笹原部会長	次に「総合評価」となりますが、評価点合計は73.0となり、評価ランクはBとなります。特に「4」と評価した項目については、その理由をしっかりと記載していただくようお願いいたします。 ⇒一同了承

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

笹原部会長	5 議題(2) 川崎市民プラザの指定管理に関する総括評価について 続いて「議題(2)川崎市民プラザの指定管理に係る総括評価」の説明をお願いしたい。
企画課課長	・資料9「総括評価シート」について説明
笹原部会長	ありがとうございました。 それでは、総括評価の審議に入ります。総括評価シート全体で何か意見等がありますでしょうか。
岩崎委員	「2.「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価」について、平成30年度の実績との比較が見受けられるが、平成30年度の実績を用いている理由を追記したほうがよいと思います。 また、「3.これまでの事業に対する検証」の「2 制度活用による効果はあったか」について、コスト面で平成23年度の補助金と令和2年度以降の指定管理料を比較していますが、令和2年度以降は蒸気供給が停止されていたため、水光熱費が増額しているというのが表だけでは読み取れず、大きな効果が出ていないように見えてしまいますので、修正が必要だと思います。
企画課職員	ご指摘いただいた内容について、文章の修正を検討させていただきます。
佐谷委員	「4.今後の事業運営方針」の最後に、施設の今後の方向性及び耐震基本計画の内容が整理されるまでの間は、現指定管理者での管理運営が望ましいという主旨の記載がありますが、現指定管理者による管理運営の延長期間は何年程度を想定していますか。
企画課職員	耐震基本計画の検討が順当に進めば、次年度には施設の今後の方向性及び耐震基本計画の内容に基づく次期指定管理者の選定が行えるものと想定しておりますが、現時点では耐震基本計画で示すこととしている、耐震補強工事による休館の時期や期間等の目安も判明していない状況でございますので、延長期間は未定として、改めて委員の皆様を確認させていただきたいと考えています。
佐谷委員	開館から40年以上が経過し、施設の老朽化が進行している中で、耐震補強工事などに多額の費用を投じるのか。橘ふるさと祭りを開催しているなど、橘地区において重要な施設であることを踏まえて、次期指定管理者の募集に関する検討が必要になると考えています。 現在市としてそうした検討を行っているかと思いますが、次期指定管理者の募集にあたっては、募集要項の中にもそれらの検討の結果が反映されてい

市民文化局民間活用事業者選定評価委員会（市民プラザ部会）会議録

	く必要があると考えます。
企画課職員	現在市民プラザは、施設の今後の方向性と耐震対策の検討を並行して進めておりますので、今後の管理運営方法の検討においては、そうした検討の結果を反映させていく必要があると認識しています。
笹原部会長	「４．今後の事業運営方針」に、施設の今後の方向性の検討を進めていると記載されていますが、施設自体のあり方が今後の運営方針に大きな影響を与えたいと思いますので、慎重に検討を進めてほしいと思います。 施設のあり方を十分に検討した後に、耐震対策を検討するというのが理想ではあると思いますが、それぞれの検討に要する期間なども考慮していく必要があると思います。
企画課職員	施設のあり方の検討には期間を要する中で、耐震対策については速やかに進めなければならない状況でございますので、並行して、遅滞なく進めて行く必要があるという前提で、検討を進めているところでございます。
岩崎委員	現指定管理者には指定管理期間を延長するというイメージがないかと思っていますので、延長期間における指定管理業務については、指定管理料も含めて十分に打ち合わせをして、調整を行ってほしいと思います。
企画課職員	承知しました。
笹原部会長	それでは、総括評価シートについては、 ・「２．「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価」において、平成３０年度の実績を比較に用いている理由を追記する。 ・「３．これまでの事業に対する検証」の「２ 制度活用による効果はあったか」について、令和２年度以降は蒸気供給が行われておらず水光熱費が増額しているということがわかるような記載に修正する。 ということでよろしいでしょうか。 ⇒一同了承 ６ 閉会 ・閉会の挨拶 ・今後の流れ等について説明